



広報みまた

発行・編集 北諸県郡三股町総務課 ☎ 52-1111 発行 9月20日 No.271

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)
わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

- 1 常に新しい希望をもって郷土の開発につとめましょう。
- 1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。
- 1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。
- 1 生活を工夫によりよい風習をつくりましょう。
- 1 力をあわせねばり強く住みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ:鳥 ホオジロ:木 イチョウ



スポーツ少年団

鍊心館三股西

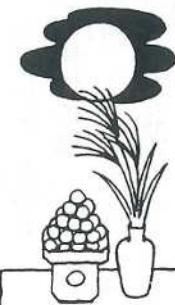
団員は現在25名。飯田義一さんの指導を受けながら毎週水・金の2回、少林寺流空手道の練習に汗を流しています。

平成4年
/ 9月号

交通安全 今日も笑顔でゆずりあい

広報みまた 9月号

おしゃせ



アイバンクに登録を

毎年一千五百人の人が光を取り戻しています。しかし、まだ全国で四千三百人が角膜移植を待っています。

登録は簡単です。しかも、献血登録をしたからといって、献血が義務付けられ強制されるものではありません。

登録していただける方は、お電話ください。申込書を送付します。

宮崎市和知川原一の一〇一
(財)宮崎県アイバンク協会
☎ 0985-22-15118

今月の納税

固定資産税2期

滞納しないよう早めに納入しましょう。

中小企業経営
相談受付中

県では、会社の業績アップをめざす経営者に対して経営相談を行っています。

例えば「経営の多角化を図りましたが、どの分野がよいのか」とか、「機械設備の導入を考えています。」など、どのような経営戦略について、企業経営等で長年活躍された知識経験豊富な企業相談委員がアドバイスします。

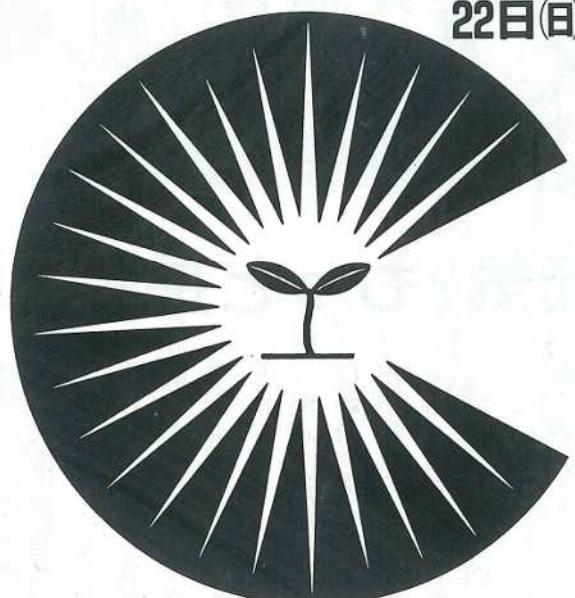
詳しくは、都城商工労政事務所
☎ 0985-22-15118まで。

●電話のご相談もお受けします
☎ 0985-28-1199(直通)

相談日：月曜から金曜午前9時半
～午後4時40分
○弁護士相談日：毎月第3木曜日
午後1時～4時

宮崎市広島1-18-13宮崎第一生命ビル新館5階 宮崎調査事務所内
宮崎自動車保険請求相談センター

第2回
三股町ふるさとまつり
11月21日(土)
22日(日)

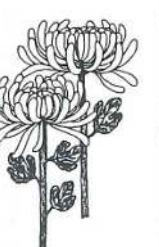


於：三股町中央公民館周辺

三股町の人口

平成4年9月1日現在

男	10,334人	出生	35人
女	11,417人	死亡	8人
計	21,751人	転入	89人
前月比	+65人	転出	51人
世帯数	7,218戸	(+19戸)	



寄付者	統柄	故人名	地区	金額
山元 義彦	父	上沖 幸人	中西 幸人	5万円
久寿木信夫	妻	北村 日人生	父	2万円
浜田マツミ	夫	別府 辰夫	妻	3万円
桑畠 ミツ	夫	高儀 利光	子	3万円
三夫	妻	チサ子	三子男	5万円
(73)	(62)	(60)	(80)	(84)
山王原 30万円	3万円	餅原 2万円	谷 切寄	3万円
			上新	5万円

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、明寄付を次の通りいたしました。
故人のご冥福をお祈りいたしました。
すと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきました。

平成四年八月一日から
平成四年八月三十一日まで

平成四年八月一日から
平成四年八月三十一日まで

寄付者	統柄	故人名	地区	金額
山元 義彦	父	上沖 幸人	中西 幸人	5万円
久寿木信夫	妻	北村 日人生	父	2万円
浜田マツミ	夫	別府 辰夫	妻	3万円
桑畠 ミツ	夫	高儀 利光	子	3万円
三夫	妻	チサ子	三子男	5万円
(73)	(62)	(60)	(80)	(84)
山王原 30万円	3万円	餅原 2万円	谷 切寄	3万円
			上新	5万円

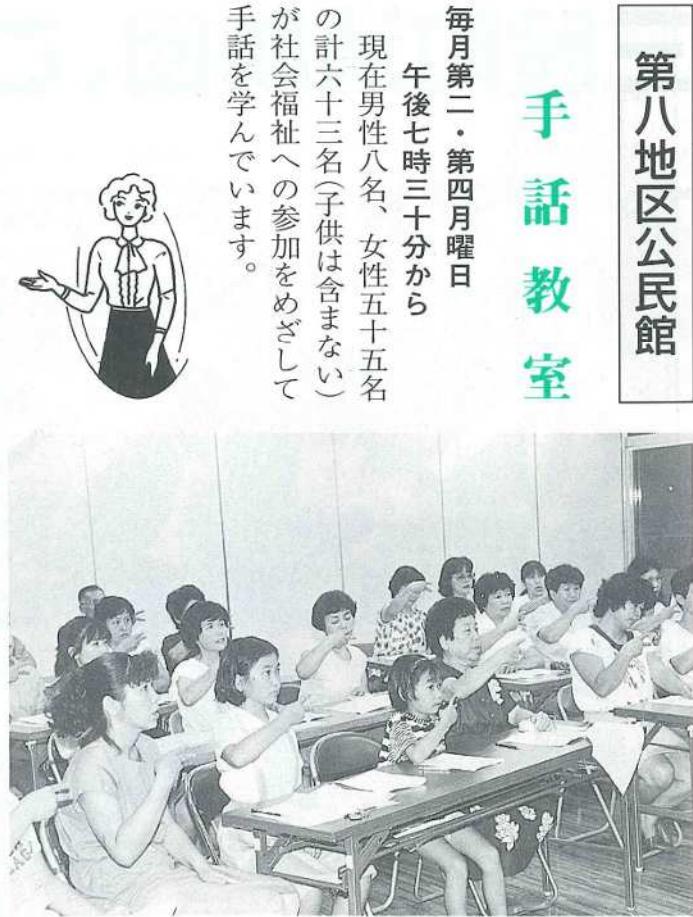


第3地区公民館 書道教室

毎月第1・第3月曜日

午後8時から

現在男性7名、女性8名の計15名が芸術文化の向上に頑張っています。



手話教室

第八地区公民館

毎月第二・第四月曜日
午後7時30分から

現在男性8名、女性五十五名の計六十三名(子供は含まない)が社会福祉への参加をめざして手話を学んでいます。

1地区公民館 料理教室

毎月第2火曜日・第4水曜日

午前9時30分から

現在女性20名が家庭料理、食生活の向上をめざして色々な新しい料理に挑戦しています。

なお、8地区9地区合同の男性料理教室も開かれています。男性の皆さん、参加してみませんか?



第一地区公民館 三味線教室

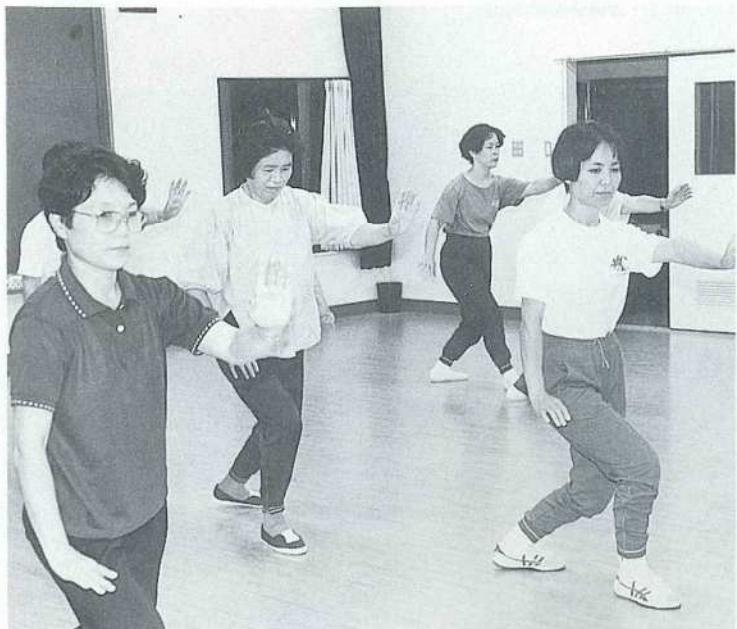
毎月第一・第三水曜日
午後8時から

現在、男性5名、女性十三名の計十八名が日本の伝統音楽に挑戦しています。

各教室への加入申込み及び問合せは中央公民館へ
五二一一一一
内線一九一一番



住みよい町づくりは生涯学習から



写真は毎週木曜日に町研修センターで開かれている太極拳教室(第6地区でも10月から開講予定、ただいま募集中です。)

「まちづくりは行政がするのが当たり前」と決め付けてはいませんか?意外に「町づくりは行政の仕事」「行政はそのためにある」と考えている人が多いようです。

しかし、住みよい町づくりは、みんなが話し合い、知恵を出し合って進めるもので、住民と行政が一体となった住民総参加の

会参加が必要であり、その手段として生涯学習の町づくりが呼ばれます。「いつでも、どこでも、誰でも」が生涯学習の基本理念。人生八十年時代を迎えた今、生涯学習は積極的な社会参加をうながし、知識づくりはもちろん、健康づくりや生きがいづくり、仲間づけなど住みよい町づくりの大きな役割を担っているといえるでしょう。

三股町でも現在、生涯学習社会の創出に向けて様々な取り組みがなされています。中央公民館はも

うなりなど住みよい町づくりの大

きな役割を担っているといえるで

より、各地区公民館でも相次いで各種教室が開設され、子供から高齢者まで大勢の人が受講しています。私たちも積極的に生涯学習に参加し、住みよい町づくりの一翼を担いたいものです。

あなたの声を町政に



9月11日のフォーラムでは

- ・第3セクターで文化振興が図れないか
 - ・町の対外PRを積極的に
 - ・税金等の口座払い化はできないか
 - ・サイクリング・ロードを建設したらなどの貴重な提言をいただきました。
- ありがとうございました。

町では、毎月一回「ふれあい行政モニニング・フォーラム」を開催しています。

これは、町民総参加のまちづくりを基本理念に、福永町長が皆さんとひざを突き合わせ、あすの「三股づくり」についてざっくりばらんに語ろうというものです。今後のまちづくりの進め方や三股町の将来像など、皆さんのユニークなアイデア、建設的なご提言をお聞かせください。

フォーラムには、どなたでも参加できます。気軽な服装でおいでください。

一、日 時 十月十三日(火)

二、場 所 午前六時三十分～七時三十分
役場四階大会議室

モーニング・フォーラム ふれあい行政

福永町長と語ろう

ネット上で熱い戦い

町九人制バレー・ボール大会は、八月二十三日、武道体育館を中心会場として開かれました。大会には、町内各地区、各自治公民館などから男性七チーム、女性六チームが参加、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおり

○男性の部	優勝 1地区	2位 蓼池
○女性の部	2位 9地区	

9人制バレー・ボール大会



設立総会のもよう



年中無休を解消

年中無休の農作業から解放されようと、町内の大規模経営の肥育農家十戸が八月二十五日、飼料給与や牛舎清掃などの仕事を代行する肥育牛ヘルパー利用組合を設立しました。

昨年発足した酪農ヘルパー利用組合が好評のため、設立に踏み切ったもの

肥育牛ヘルパー利用組合

の。肥育農家の定休制は県内初の試み。

組合では、十一戸の肥育農家が月二回以上定期的に休みがとれるよう、一名のヘルパーが常駐し、休みを取っている農家の飼料給与や牛舎などの清掃、事故牛の発見などの業務を代行することにして

米寿者と白寿者に敬老年金

元気でもっと長生きして

「敬老の日」にちなんで町は九月上旬、八十八歳の米寿を迎えた女性一名の計二十名に敬老年金と記念写真を贈りました。

福永町長が二日間にわたり一軒一軒訪問し、「元気でもっと長生きしてください」と激励すると、お年寄りは笑顔で応対されています。

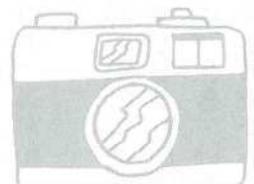


夫婦そろって米寿の新納重光・ミキ夫妻と町長

町行政に大きな足跡を遺し



町の話題



前町長の桑畠三夫さんが八月二十日、総胆管癌のため死去されました。七十三歳。

桑畠さんは、昭和二十七年に役場入り。以来、議会事務局長や福祉生活課長、収入役、助役などの要職を歴任。

昭和五十三年九月には町長に当選され、平成二年九月に勇退されるまで連続三期十二年間にわたつて町政を担当されました。この間、三股西小学校の建設をはじめ、全小中学校の改築事業やディ・サー

ビスセンター、町営住宅、地区公民館等の建設、街路事業や都市下水道第五次拡張事業など数多くの事業を積極的に推進され、町勢発展に多大の貢献をされました。

平成三年春の叙勲では、多年にわたる地方自治への功労が認められ、勲五等双光旭日章を受章されています。桑畠さんの偉大なご功績に敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

カンボジア停戦監視団の一員として、本町宮村出身の自衛隊隊員、米満義人さん（三十四歳）が参加一陣として九月中旬から派遣される停戦監視要員に抜きされたも

します。

米満さんは、陸上幕僚監部勤務の三等陸佐。国際平和協力法の成立に伴い、日本のPKO参加の一員として九月中旬から派遣される

カントンボジア停戦監視活動（PKO）の一員として派遣され

るの。停戦監視要員として派遣されるのは八名。来月中旬には陸上自衛隊の施設部隊や文民警察要員など約七百名が派遣されることになっています。

停戦監視団は、ベトナムとの国境など最前線で停戦の合意が守ら

れています。

停戦監視団は、ベトナムとの国境など最前線で停戦の合意が守ら

れています。



カンボジアの停戦監視に

宮村出身の米満義人さん

の。停戦監視要員として派遣されるのは八名。来月中旬には陸上自衛隊の施設部隊や文民警察要員など約七百名が派遣されることになっています。

停戦監視団は、ベトナムとの国境など最前線で停戦の合意が守ら

れています。



フルートの音色に酔う

親子サマー・コンサートは八月七日、小中学生の親子など百五十人が参加して開かれ、植木出身で国立音楽大学生の大保麗香さんらがフルート演奏を披露しました。

コンサートは、生の音楽に触れ、創造性のある感性豊かな子供を育てようと町家庭教育学級運営委員会が主催したもの。各一時間に分けて行われ、大保さんらが「シチリアーノ」や「カルメン」、「ムーンリバー」など十九曲を次々に披露。フルートの奏でる透き通った音色に、参加者は静かに耳を傾けていました。

サマー・コンサート

